

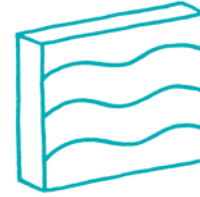
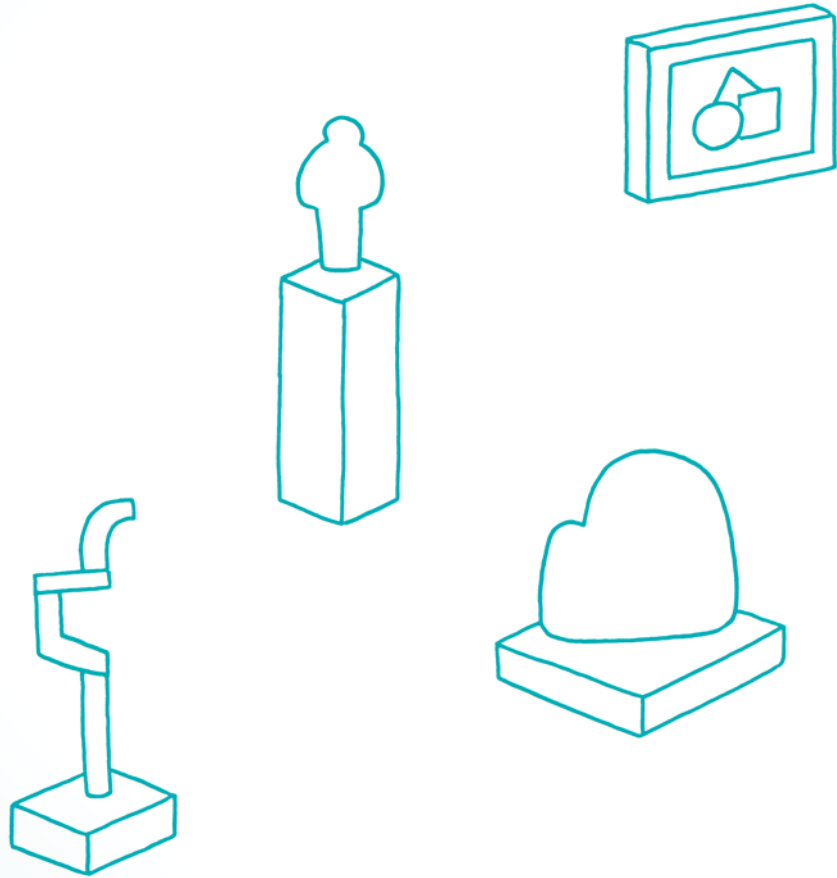
Benesse
Art Site
Naoshima

Benesse Art Site Naoshima Learning & Practice

ストーリーブック



まずは数分間、すみずみまで
じっくり観察してみよう。
観察してみて、気づいたこと、
気になったことは？



なんとなく寂しそう



時間の経過を感じる



リアルなのか
フィクションなのか、
不思議



1 観察・発見



どこからそう思ったの？」



色の印象が青いから



周りの風景の季節が
違うと思ったから



個々のものは存在していそうだけど、
これらが同じ場所にいる
という状況は現実味がないから

2 考える

青い色と寂しさが
つながったのは
どんなきっかけ？



具体的にどの季節？
どのくらいの時間が
経っているように
感じる？



現実味がないことに
違和感はある？



3 掘り下げる

1 観察・発見

まなざしを言葉にしてみる

一般的な対話型鑑賞と同様に、対象物をすみずみまで観察してもらうことで、自分が気になるポイント、そこから気づいたこと、不思議に思ったことなどを発見し、言語化してもらいます。

2 考える

価値観のタネを見つける

鑑賞者の「発見」に対して、「どこからそう思ったのか」の問いを意識し、その発見に行きついたプロセスを鑑賞者の中から引き出します。

3 掘り下げる

原風景に気づく「問い」

さらに下記を意識して質問をつくります。このプロセスをBASNメソッドでは重要視しています。

- 鑑賞者自身に自分のイメージの中で曖昧な部分を具体的に言語化してもらい思考を促すことで、他の人とは違う、自分らしい見方や考え方があることを認識してもらう。
- 主観（印象・感情）を引き出し、思考プロセスをひもとくことで、背景や価値観に気づけるようにする。

体験後、それぞれの気づきは…

新しい自分に出会う

他人の意見との違いから、自分の考え方の特徴を客観的に知ることができます。また、同じような意見でも、その考えに至ったプロセスや背景にある価値観は一人ひとり違うことに気づきます。

私は色から感情を読み取ろうとするのかな…。



青色が持つイメージはみんな一緒だと思っていたけど、人によっては安らぎを感じたり、真逆なこともあるんだ。



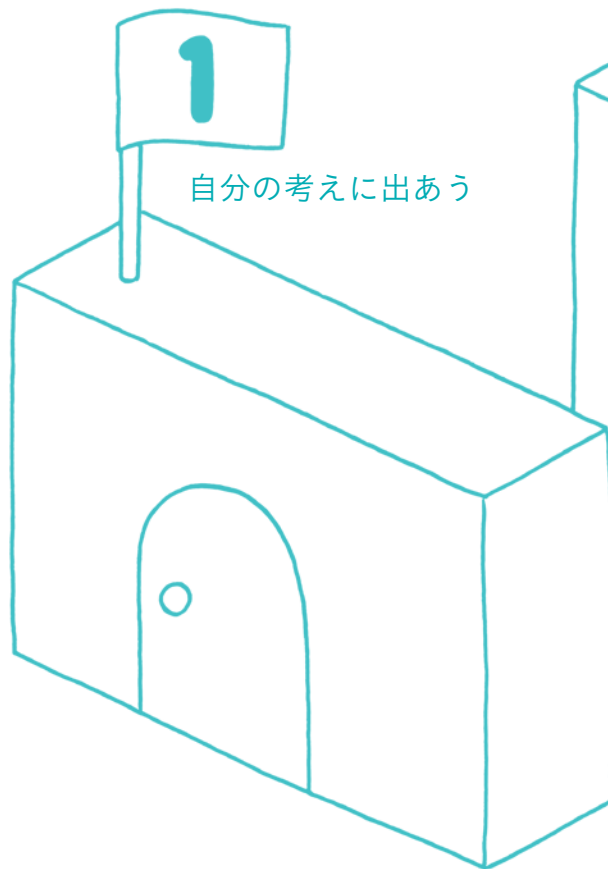
ファシリテーターの人に聞かれないと自分でも気づけなかったり、無意識に言語化を諦めることがあったのかも…。どんな印象を抱くかは、自分の経験や今のコンディション、潜在的に気になっていることなどが関係していて、言語化する中で無意識だったものに気づくことができた。



自分と全く違うものの見方に出あうのって楽しい。逆に自分にしかない価値観にも気づける。

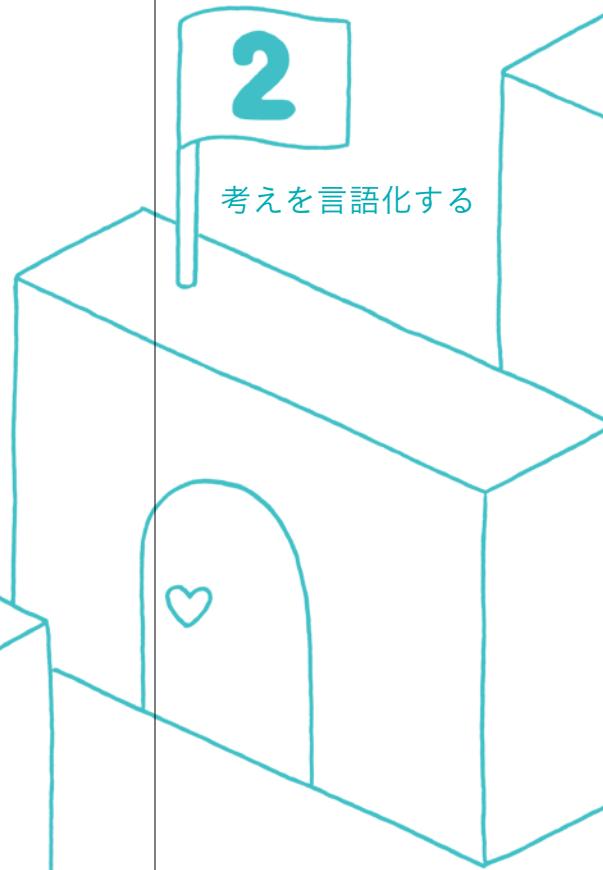
自分を表現するためのカギ

このプロセスを経験していくことによって、鑑賞者は主観を表現する力が養われていきます。それは、BASN対話型鑑賞によって主観の言語化のハードルになる3つの壁をクリアできるからです。



自分の考えに出会う

じっくり見てみると、
自分が何を見ているのかに気づける。
正解がないから好きなように想像できる。



考えを言語化する

すでにあるものから
正解を探すのではなく、
自分の中から言葉を
うみだせた。



自信を持って話す

何を言っても
受け止めてもらえることで
自分の意見も言いやすいし、
自分を肯定的に
受け止められるように
なった気がする。

体験後の変化

ベネッセアートサイト直島 (BASN) の対話型鑑賞による効果や変化は、さまざまなタイミングで現れます。対話型鑑賞と他の活動を組み合わせることも有効です。



観察眼や
アンテナ力が向上

フィールドワークや日常生活でもいろいろなものに気づきやすくなる。



興味関心が
シャープになる

学ぶ意欲が向上し、これから何をするか/どこに進むかを定められる。

対話のマインド変化

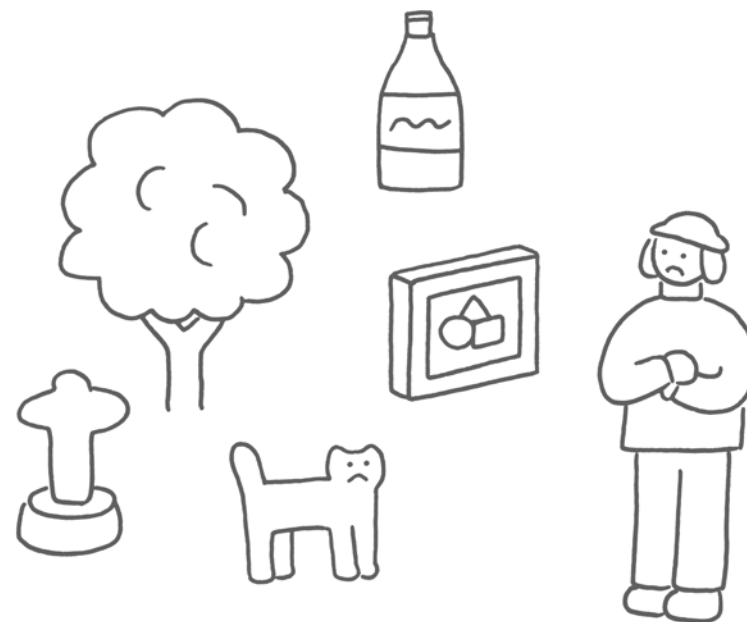
自分の意見を言うこと、他人の意見を受け止めることを意識して話したり聞くようになれる。会議や身近な人との対話でのマインドが変わる。



やってみよう!

ワークシートの使用方法

- 01 今日の作品を決める。
- 02 自分の課題やテーマを見つけたいときは「問いのワーク」、考えたいテーマがある場合は「ミッションワーク」のワークシートに沿って、見つけたことや考えたことを書き出していく。



※ベネッセアートサイト直島 (BASN) の対話型鑑賞を体験した方向けの応用ワークです。

※対象はアート作品でないものでも可能ですが、決まった解釈やルールを持たない現代アートを対象にするとより考える幅が広がります。

問いのワーク

選んだ作品 特徴が分かれば OK

Output 第一印象を書き出す

印象や発見したことが
自分の中の何とつながっているのか
「どこからそう思ったのか」を考えて書く Think

私の問い 考えたことから、今の自分の課題や
テーマについて気づいたことをまとめる

ミッションワーク

選んだ作品 特徴が分かれば OK

Output 第一印象を書き出す

考えたいテーマ

Think 第一印象と考えたいテーマを掛け合わせたときに
どんなアイデアが生まれるか考えて書き出す



ワークシートを終えて出てきた問いや
まとめの例をご紹介します。

● 問いのワーク (サンプル)

Aさん 50代男性

選んだ作品

Output
水年暮れに何かと...
...
私の問い
奥でくまなく見られる...
...
Think
...
私の問い
奥でくまなく見られる...
...
Think
...

Bさん 20代女性

選んだ作品
シルエットが印象的な...
...
Output
...
私の問い
...
Think
...

Cさん 40代女性

選んだ作品
外の景色が写りこむ...
...
Output
...
私の問い
...
Think
...

● ミッションワーク (サンプル)

Dさん 30代女性

Output
...
カードミッション
...
Think
...

Eさん 40代女性

Output
...
カードミッション
...
Think
...

Fさん 20代女性

Output
...
カードミッション
...
Think
...

● 問いのワークを経て

Aさん

苦手なと思った作品をじっくり観察してみると、ポジティブな印象を受ける部分もあることに気づいた。

私の問い

「先入観に捉われず、さまざまな視点から物事を把握して、多角的に考えることができるか？」

Bさん

作品をよく観察すると、作品によって生まれている影の美しさに気づいた。影は物質や光がないと生まれないものなので、私自身も周りのさまざまな人や環境の影響を受けて、お互いに存在をつくりあっていると考えた。

私の問い

「自分に関係しているものたちにどうすれば気づけるか？ 感謝する気持ちを持ち続けるには？」

Cさん

作品を見て、始まりと終わりの印象を感じたので、人生を表現しているように思えた。この作品が一人の人生だとすると、自分は今のあたりだろうと考えてみたが、そのポジションにあまり納得感がなかったので、置かれた環境に甘んじるのではなく、自分で切り拓く勇気を持つようと思えた。

私の問い

「自分が納得する道を自分でつくるには？」

● ミッションワークを経て

Dさん

作品の印象から、光と影に着目して、光と影はお互いの存在がないと成立しないと気づいた。そのことから、対局にあるものは相互に支え合っているのではないかと考えた。

ミッション

「よく生きるとは」
誰しも一人では生きられなくて何かに生かされている、対の存在を強く意識するきっかけになった。自分と対極にあるものは？ その存在を追求して大切に思う気持ちが「よく生きる」ことにつながると思う。

Eさん

第一印象では、苦手なものばかりに意識が向いた。暑さ、虫など。

ミッション

「固定観念を解除してみる」
好き嫌いという概念を自分の中から解除してみた。短い時間では難しく、意識してできることには限界もあったが、自分がどんなことに好き嫌いの感情を抱くのか認識できた。そして、変わりたくないもの、柔軟に変化すべきこと、という視点で物事を考えてみると新しい選択肢が生まれる期待を感じた。

Fさん

最初は作品の素材や機能が気になり、人間と自然の世界の境界が表現されていると思った。

ミッション

「呼吸を整えて生命のリズムを意識してみる」
一呼吸置くことで、無意識に目に留まるものや五感を意識した。すると、最初は気づかなかった植物の揺らぎや風の感覚、温度感などに気づき、全てのものが関わり合っているように思えた。

事例レポート & お問い合わせ

プログラムは案件に応じてオーダーメイドでご提案いたします。BASN対話型鑑賞ファシリテーター認定プログラムについてもお気軽にご相談ください。



事例レポート



お問い合わせ



Benesse Art Site Naoshima Learning & Practice ストーリーブック

2026年7月1日初版第一刷

企画・執筆	藤原綾乃（公益財団法人 福武財団）
アートディレクション	細山田光宣
デザイン	クイケン ステラ（細山田デザイン事務所）
編集	佐々木一成、今田浩明（有限会社モッシュブックス）
イラスト	米村知倫
印刷製本	株式会社協同プレス
発行	公益財団法人 福武財団 株式会社ベネッセコーポレーション